

1997 - 1998

7代目鴨井雅夫会長(税理士)は「共にアクティブな奉仕を」クラブテーマとした。8月には我クラブを大きくアピールする機会であった「インターシティミーティング」JIM、R12650地区第3組のホストクラブを引き受け、その重責を無事果たすことができた。

11月には「桂川源流最初の一滴の音を聴く」をテーマに自然環境の素晴らしさと大切さを源流の最初一滴をくみとることで体感する社会奉仕、青少年共催事業を200名の参加者を動員して開催した。

4月には国際奉仕事業としてシスタークラブ香港灣仔RCと共同で、中国広州暨南大学病院に医療器具を贈呈し、帰途香港に立ち寄り、灣仔RCアニュアルボールに参加した。同じくシスタークラブの浜松中RCとは、6月の創立記念例会に20名の出席をえて、さらなる友好の輪を拡げることができた。



1997年11月、グリーンネットワー「桂川源流最初の一滴の音を聴く」社会奉仕、青少年共催事業を期前、新玉林の中央1時間取りつめ、源流の最初一滴をくみとることで自然環境の素晴らしさと大切さを参加者全員で体感した。



R12650地区第3組インターシティミーティング、ホストクラブとして京都府守口市において「ロータリーの心の理解と対応」をテーマに開催。



灣仔RCとの共同プロジェクト、中国広州暨南大学病院への医療器具贈呈のため訪れた鴨井雅夫会長、ジョセフ・チャン 灣仔RCバスターム会長はじめ両クラブメンバー。

